

## LogVillage2.0 Lite PS v3.1.0.0 バージョンアップ手順書

### ■ 本手順書で使用する用語

No.	用語	内容
1	PS	LogVillageポーリングサーバ
2	PS_InstallDir	PSインストールフォルダ ※デフォルトインストールでは以下の場所となります。 C:¥Program Files (x86)¥SO-TEN¥LogVillage¥PServer 変更している場合は読み替えてください。

手順 No.	作業内容	備考	メモ
バックアップ			
1	PSを停止	サービス：LV_P_MonitorSrv を停止 プロセス：LV_PollingServerを停止 プロセス：LV_TaskTray.exe (*1) *1:同名で2つ起動している場合はPSアイコンの方を終了、起動していない場合もあります。	
2	PSバックアップ	以下の場所のPSインストールフォルダをバックアップ 場所：[PS_InstallDir]	Logsフォルダーはバックアップ不要
PSバージョンアップ			
3	PSバージョンアップインストールを実行	PServer_Patchフォルダ内の「setup.exe」を実行	ウィザードに従ってインストールを行ってください。 [インストール]ボタン押下後、処理に数分かかる場合がありますので、そのままお待ちください。 [完了]ボタンが表示されればバージョンアップ終了ですので[完了]ボタンを押下してインストールを終了してください。
4	PSを開始	以下のサービスが停止状態の場合、手動で開始してください。 実行中の場合、本手順は不要です。 サービス：LV_P_MonitorSrv を開始 (プロセス) LV_PollingServerは自動開始されます。	
5	バージョン確認	C:¥Program Files (x86)¥SO-TEN¥LogVillage¥Pserver 内の「LV_PollingServer.exe」のプロパティを開き、 詳細タブのファイルバージョンが「3.1.0.0」となっていることを確認	

手順 No.	作業内容	備考	メモ
ポーリングサーバ構成設定（Webアクセス履歴取得）			
フォルダリダイレクトの場所のユーザープロファイルからWebアクセス履歴を取得を有効化するため、以下の構成ファイル編集を行ってください。			
6	Webアクセス履歴取得 構成ファイルを編集	（場所） [PS_InstallDir] （ファイル） WebAccess.ini  [Path] Firefox=¥¥[サーバ名 *1]¥redirect¥<username>¥ApplicationData¥Roamin g¥Mozilla¥Firefox¥Profiles Chrome=¥¥[サーバ名 *1]¥redirect¥<username>¥ApplicationData¥Roamin g¥Google¥Chrome¥User Data Edge=¥¥[サーバ名 *1]¥redirect¥<username>¥ApplicationData¥Roamin g¥Microsoft¥Edge¥User Data	<username>の部分は、PSに よって取得対象のアカウント名に 自動で置き換えられます。  *1：フォルダリダイレクト先のサー バ名
7	PSを再起動	（停止） サービス：LV_P_MonitorSrv を停止 プロセス：LV_PollingServerを停止 プロセス：LV_TaskTray.exe（*1）を停止 *1：同名で2つ起動している場合はPSアイコンの方を終了、起動 していない場合もあります。  （起動） サービス：LV_P_MonitorSrv を開始 （プロセス）LV_PollingServerは自動開始されます。	
動作確認			
8	動作確認	管理対象PC画面にて、最終検出日時が更新されることを確認。	
9	バックアップを削除	正常動作が確認できれば、手順2で取得したバックアップは不要となりますので削除いただいても問題ございません。	